



ナナカマドの若木を植樹する猪苗代小の児童

緑豊かな森林を未来へ

会津耶麻地方植樹祭

第14回会津耶麻地方植樹祭は10月16日、緑の村で開かれ、猪苗代、磐梯、西会津、北塩原の4町村の児童ら約160人が参加しました。式典では、二瓶盛一町長が「緑豊かな、かけがえない森林を未来に引き継いでいきます」とあいさつし、観音寺川の桜の樹木管理の支援などに取り組んでいる「川桁ふるさと会」に緑化功労者表彰を贈りました。参加者は、緑豊かな郷土を願いながらヤエザクラやナナカマドなどの若木計11本を植えました。

高校生が秋の猪苗代路を力走

県高等学校駅伝競走大会

男子第69回、女子第42回県高等学校駅伝競走大会は10月24日、カメリーナをスタート・フィニッシュする男子7区間、女子5区間で争われ、男女とも学法石川高校が優勝しました。大会には、猪苗代高校女子チームや町内中学校出身の選手が出場。学法石川高校女子チームのアンカーを務めた本町出身の岩橋菜乃さん(1年・猪中出身)は、「沿道からの声援が力になり、1位でゴール出来てうれしいです」と話してくれました。



人差し指を突き上げトップでゴールする学法石川女子の岩橋さん



二瓶町長から表彰状の伝達を受けた國井さん(中央)

国保事業の運営に尽力

県国民健康保険団体連合会長表彰

県国民健康保険団体連合会長表彰を受けた町国民健康保険運営協議会委員の國井宗雄さん(松橋浜)への表彰状伝達式は10月25日、町役場で行われました。

伝達式では、二瓶盛一町長が國井さんに表彰状を手渡し、長年の功績をたたえました。國井さんは、平成21年から現在まで15年にわたり同委員として町国民健康保険の運営と発展に尽力されました。

防火の誓い新たに

県消防協会猪苗代支部秋季連合検閲

県消防協会猪苗代支部の秋季連合検閲は10月27日、猪苗代小学校校庭で行われ、猪苗代、磐梯両町の消防団から約400人の団員らが参加しました。団員らは町役場を出発し、中央通商店街を通過して同校の校庭まで行進。校庭では、通常点検や規律訓練、機械器具点検などを行い、防火の誓いを新たにしました。また、検閲官の二瓶盛一町長が訓示したほか、猪苗代支部定例表彰も行われ、受賞者の功績をたたえました。



きびきびとした動きで小隊訓練をする団員



本田局長(右)から感謝状を受けた佐藤さん(中央)

佐藤初喜さんに知事感謝状

県産業廃棄物不法投棄監視員永年勤続知事感謝状贈呈

県産業廃棄物不法投棄監視員永年勤続知事感謝状贈呈式は9月30日、町役場で行われ、本田伸雄会津地方振興局長が佐藤初喜さん(新屋敷)に感謝状を手渡しました。本田局長は、「地域の状況に精通した監視員の皆さまによる活動が極めて重要です。今後の活躍に期待します」とあいさつ。佐藤さんは、平成26年4月から10年以上にわたり監視活動に従事。町内全域をパトロールし、産業廃棄物の事件の未然防止と早期発見に尽力しました。

チーム一丸でベストを尽くす

市町村対抗県ソフトボール大会

第11回市町村対抗県ソフトボール大会は10月5日から19日にかけて、相馬市の相馬光陽ソフトボール場で開かれ、参加した53チームが熱戦を繰り広げました。猪苗代町は、1回戦で相馬市と対戦。五十嵐翔月投手が先発し、二回まで0点に抑えましたが、三回と四回に相手打線に捕まり5失点。対する猪苗代町は、五回に1点を返しましたが、六回に2失点。その裏に2点返すも反撃及ばず、3対7で敗れ1回戦で敗退しました。



緩急を織り交ぜながら力投した五十嵐投手



J R川桁駅をスタートする参加者

懐かしの軽便鉄道を訪ねて

いなわしろ軽便ウォーク

「第26回いなわしろ軽便ウォーク～懐かしの沼尻軽便鉄道を訪ねて～」は10月6日、J R川桁駅から中ノ沢温泉までの17.5kmのコースで行われました。町商工会青年部などで行う実行委員会が主催するこの軽便ウォークは、福島市出身の古関裕而さんが作曲した「高原列車は行く」のモデルで知られる沼尻軽便鉄道跡を歩くイベントです。参加者は、黄金色に染まった田園風景を楽しみながらコースを歩きました。

スポーツに親しむ

スポーツフェスティバル2024が初開催

いなわしろ町スポーツフェスティバル2024が、スポーツの日の10月14日にカメリーナで開かれました。さまざまな世代の人に参加してもらおうと、キンボールやボッチャなどのスポーツ、体力測定、マッサージなどが体験できるイベントを町が初めて企画。女子モーグルで活躍した上村愛子さん、本町出身のチェアスキーヤー鈴木猛史さんのオリンピック、パラリンピアンによるトークショーも開催されました。



オリンピックに出場するまでに苦労した話などを繰り返し広げたと上村さん(左)と鈴木さん